

第5章 地域別の現状と課題、特長

 5-1 地域区分の考え方

 5-2 各地域の現状と課題、特長

ITSUMADEMO KOKODE KURASHITAINA.



5-1 地域区分の考え方

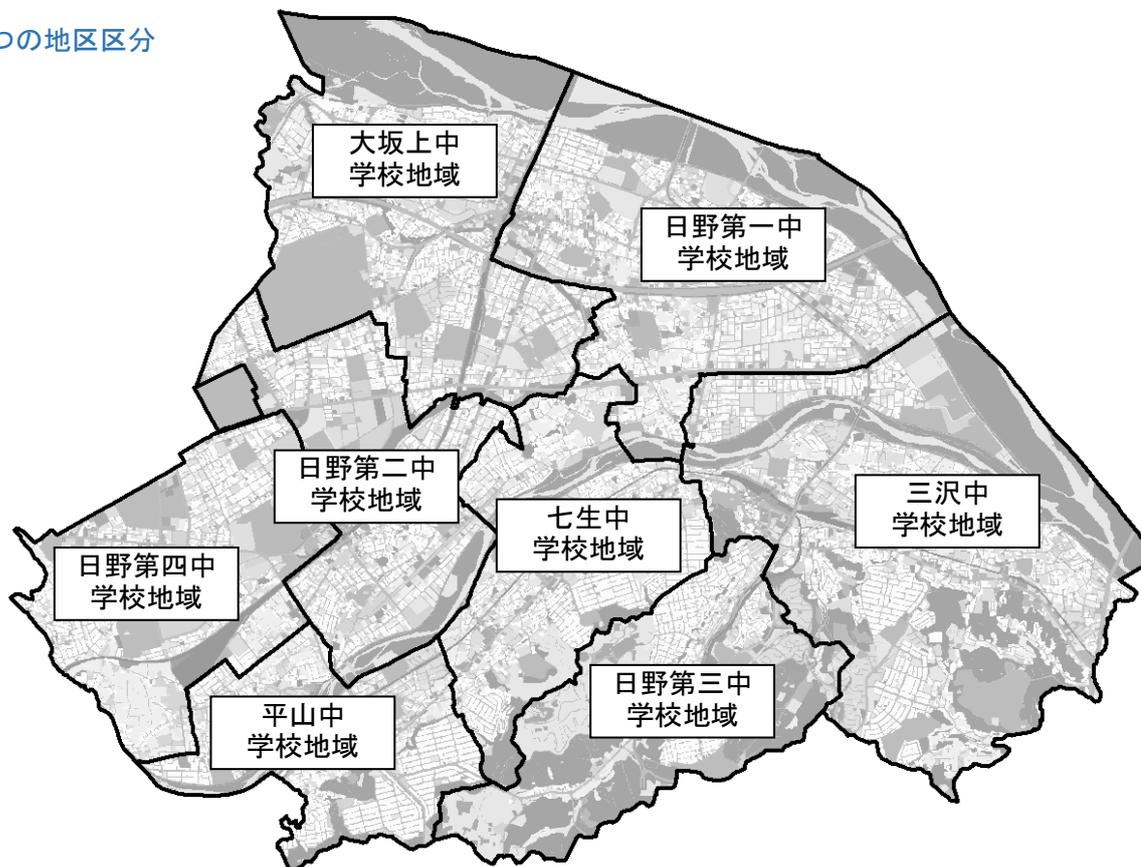
■地域区分の考え方

本市は、地形の変化が多く住環境についても大規模な宅地造成等で造られた住宅地や農地が多く残る住宅地等、一様ではなく、高齢化の状況も地域によって異なっております。地域主体の住環境マネジメント*が各地域で普及・促進していくためには、地域毎の課題や特長を把握する必要があります。そのため、この章では本市を8つの地域に分け、現状の課題や特長を整理しています。

地域区分の考え方としては、本市の福祉分野の計画では市内8つの中学校区としており、今後、より一層、福祉部局と連携し施策を進めるため、中学校区を基本とした区域設定とします。区域設定にあたっては、既往の統計データ等の活用を観点から、中学校区に近い町丁目境を基準として区分しています。

各々の地域は、実際は明確な線で区切られるものではなく、地域ごとの特長や課題は多岐にわたり、複層的に他地域と絡み合っています。記載事項の諸元や施設、課題や特長は、あくまで地域内の情報を整理したもので、実際は隣接地域にある要素の影響も考慮する必要があります。

■8つの地区区分



5-2 各地域の現状と課題、特長

住環境に関わる地域特性の概観を把握するため、8つの地域毎に国勢調査等の情報や公的施設等をまとめています。具体的には、地域の主な諸元として、国勢調査等から人口増減の割合、高齢化率、定住化の傾向や世帯の状況の整理、地域の主な公的施設として、公共施設白書等から子育てや福祉・医療に関わる施設の状況や分布の整理を行い、地域毎の課題や特長をまとめています。

■参考資料について

<「地域の主な諸元」に用いた資料>

記載項目	資料	備考
人口	住民基本台帳(平成 25 年 1 月)	
人口増減率	住民基本台帳(平成 25 年 1 月)	人口増減率は平成 21 年からの増減率を算出
高齢化率	住民基本台帳(平成 25 年 1 月)	高齢化率=65 歳以上の人口/総人口
年少人口率	住民基本台帳(平成 25 年 1 月)	年少人口率=15 歳未満の人口/総人口
定住化率	国勢調査(平成 22 年)	ここでの定住化率とは、5 年前の常住地が現住所であった世帯割合のこと
世帯数	住民基本台帳(平成 25 年 1 月)	
平均世帯人員	住民基本台帳(平成 25 年 1 月)	平均世帯人員=人口/世帯数
戸建住宅に住む世帯数と割合	国勢調査(平成 22 年)	割合=戸建住宅に住む世帯数/世帯数 ^{※1}
共同住宅に住む世帯数と割合	国勢調査(平成 22 年)	割合=共同住宅に住む世帯数/世帯数 ^{※1}
人口密度(人/km ²)	住民基本台帳(平成 25 年 1 月) 第 45 回とうけい日野(平成 26 年)	人口密度=人口/地域面積
高齢単身世帯数と割合	国勢調査(平成 22 年)	割合=高齢単身世帯数/世帯数 ^{※1}
三世代世帯数と割合	国勢調査(平成 22 年)	割合=三世代世帯数/世帯数 ^{※1}

※1：この世帯数は住民基本台帳の世帯数ではなく、国勢調査の世帯数

<「地域の主な公的施設」に用いた資料>

記載項目	資料
小学校、地区センター、交流センター、子ども家庭支援センター*、児童館	平成 25 年度日野市事務報告書
市立保育園、市立幼稚園、私立保育園、認証保育所、私立幼稚園	日野市HP(平成 27 年 1 月時点)
地域包括支援センター*	日野市HP(平成 27 年 1 月時点)
在宅療養支援診療所*	地域医療情報システム (日本医師会)(平成 27 年 1 月時点)
居宅介護支援事業所、ショートステイ、訪問介護事業所、訪問看護事業所、デイサービス*	とうきょう福祉ナビゲーション(平成 27 年 1 月時点)
診療所病院、グループホーム*、ケアハウス*、介護老人保健施設*、介護療養型医療施設*、特別養護老人ホーム*等、小規模多機能型居住介護*	日野市 暮らしの便利帳 (2015 年度版)(平成 27 年 1 月時点)
サービス付き高齢者向け住宅*、有料老人ホーム*	高齢福祉課(平成 27 年 1 月時点)
都営住宅、市営住宅	第 45 回とうけい日野(平成 26 年 11 月時点)

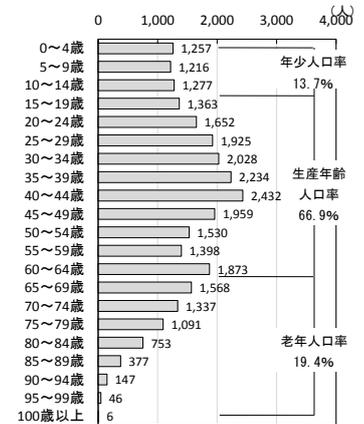
大坂上中学校地域

大坂上 中学校区の 地域	新町1～5丁目、栄町1～5丁目、大坂上1～4丁目、神明1～4丁目、日野台1～3丁目、 多摩平7丁目
--------------------	--

◆地域の主な諸元

人口	27,469人	人口増減率	105%(103%)
高齢化率	19.4%(22.3%)	年少人口率	13.7%(13.2%)
定住化率	63.9%(64.3%)	人口密度(人/km ²)	6,358.56(6,492.23)
世帯数	12,471世帯	高齢単身世帯数と割合	992世帯 7.9%(8.5%)
平均世帯人員	2.20人(2.18人)	三世帯世帯数と割合	304世帯 2.4%(2.6%)
戸建住宅に住む 世帯数と割合	4,705世帯 38.5%(41.8%)	共同住宅に住む 世帯数と割合	7,360世帯 60.2%(56.1%)

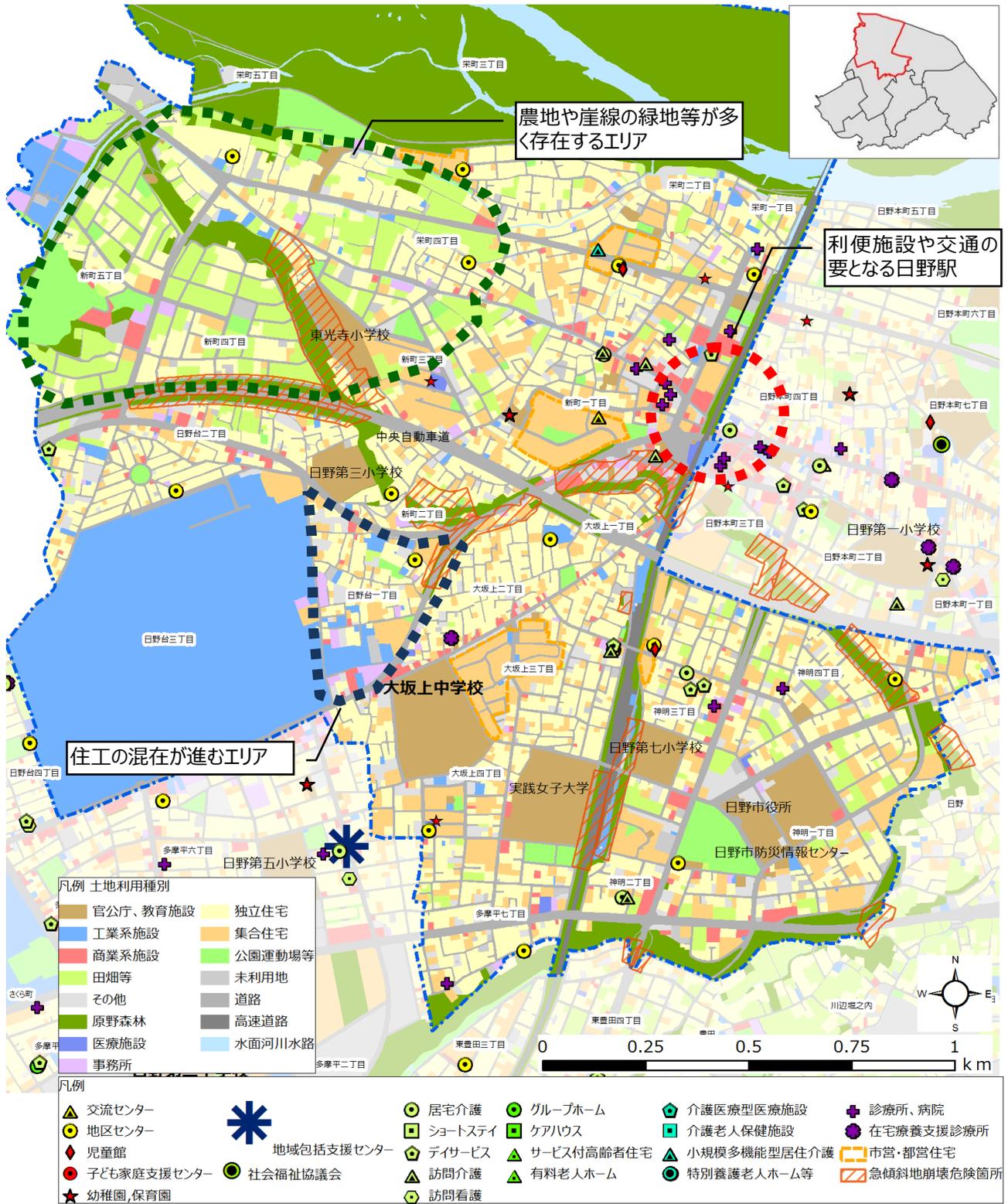
※表中()は市全域での数値



◆地域の主な公的施設

種類	施設名、施設数、施設規模等		備考	
小学校	東光寺小学校	児童数 459人(544)	()内は市平均の児童数	
	日野第三小学校	児童数 371人(544)内、特別支援学級 14人		
	日野第七小学校	児童数 517人(544)		
地区センター	地区センター数 14箇所、平均利用人数:4,154人(4,597)		()内は市平均の使用人数	
交流センター	新町交流センターの1箇所、平均利用人数:58,074人(33,821)			
子ども家庭支援センター	—			
児童館	さかえまち児童館	利用者数 23,218人(27,449)	()内は市平均の利用者数	
	しんめい児童館	利用者数 17,780人(27,449)		
市立保育園、幼稚園	しんさかした保育園	定員数 80人(105)	()内は市平均の定員数	
	おおくぼ保育園	定員数 100人(105)		
私立保育園、認証保育所、私立幼稚園	保育園:2箇所 定員数計 130人、認証保育所:1箇所 定員数 40人 幼稚園:1箇所 定員数計 245人			
地域包括支援センター	あいりん、せせらぎの2箇所	在宅療養支援診療所 2箇所(17)	()内は市全体の箇所数	
診療所、病院	13箇所(114)	居宅介護支援事業所 4箇所(40)		
ショートステイ	—(7)	デイサービス 5箇所(45)		
訪問介護事業所	5箇所(36)	訪問看護事業所 —(9)		
グループホーム	—(8)	ケアハウス —(1)		
サビ付付き高齢者向け住宅	—(5)	有料老人ホーム —(7)		
介護療養型医療施設	—(2)	介護老人保健施設 —(5)		
小規模多機能型居住介護	1箇所(6)	特別養護老人ホーム等 —(6)※		
都営住宅	日野新町一丁目アパート	462戸(平成9～14年建設)		
	日野栄町二丁目アパート	153戸(平成2～4年建設)		
	日野大坂上三丁目アパート	401戸(平成3～13年建設)		
	日野神明三丁目アパート	45戸(平成6年建設)		
市営住宅	第一東光寺団地	69戸(平成12～14年建設)		

※特別養護老人ホーム等には、養護老人ホーム1箇所を含む ※各施設の種類の、用語解説参照



◆地域の主な課題と特徴

- ・ 区画整理計画中心エリアが多くを占めているが、未だに実施の目途がない。
- ・ 中央自動車道以北は農ある風景が多く残る地域であるが、宅地化等により、農地の減少がみられる。
- ・ 中央自動車道以南は以北の地域に比べて住宅系地域が多いが、一部住工の混在エリアがみられる。
- ・ 人口は増加傾向で、年少人口率が高く高齢化率は低い。また、市平均と比べ、共同住宅に住む世帯割合が高い。
- ・ 比較的新しい公営住宅が3箇所ある。
- ・ 児童館や保育園等の子育て施設は、新町・栄町の駅に近い地域に比較的多く立地している。
- ・ まとまった農地、緑豊かな崖線、用水路等、自然や農を身近に感じられる。
- ・ 成就院や七つ塚等の史跡が残されている（歴史的な資源）。

図：平成24年度土地利用現況調査より

※諸元、施設状況から市全体との比較による

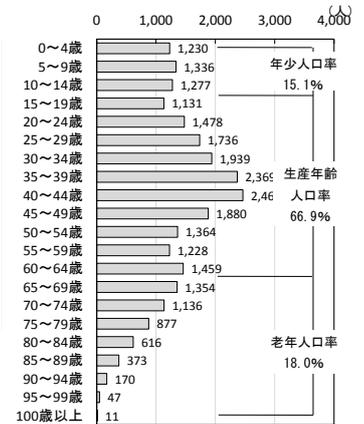
日野第一中学校地域

日野第一 中学校区の 地域	日野本町1～7丁目、日野、万願寺1～4丁目、上田、宮
---------------------	----------------------------

◆地域の主な諸元

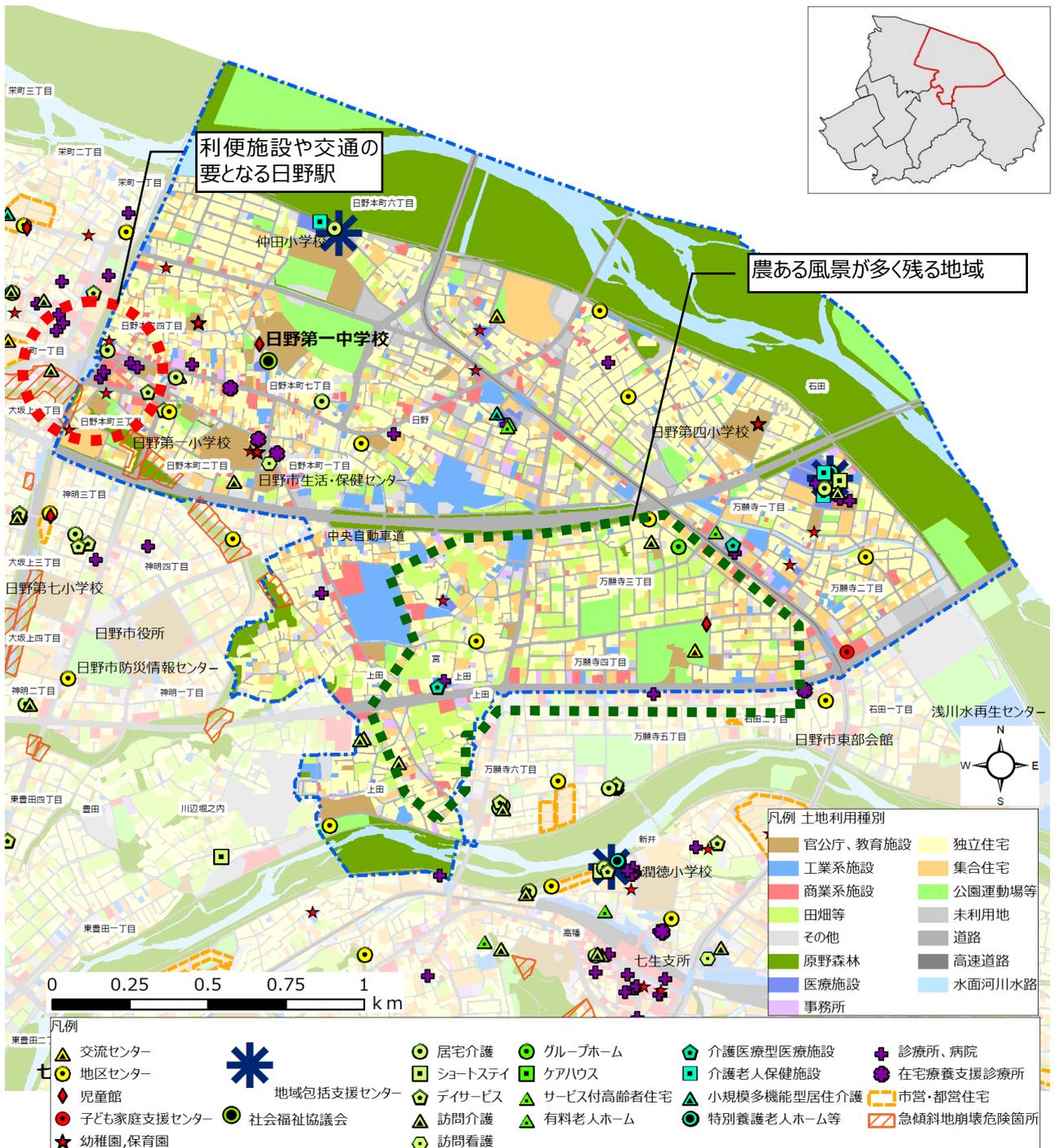
人口	25,474 人	人口増減率	106%(103%)
高齢化率	18.0%(22.3%)	年少人口率	15.1%(13.2%)
定住化率	61.4%(64.3%)	人口密度(人/km ²) ¹	6,515.09 (6,492.23)
世帯数	11,546 世帯	高齢単身世帯数と割合	642 世帯 5.7%(8.5%)
平均世帯人員	2.21 人(2.18 人)	三世代世帯数と割合	348 世帯 3.1%(2.6%)
戸建住宅に住む 世帯数と割合	4,826 世帯 43.3%(41.8%)	共同住宅に住む 世帯数と割合	6,077 世帯 54.6%(56.1%)

※表中()は市全域での数値



◆地域の主な公的施設

種類	施設名、施設数、施設規模等		備考
小学校	仲田小学校	児童数 376 人(544)	()内は市平均の児童数
	日野第一小学校	児童数 456 人(544)内、特別支援学級 21 人	
	日野第四小学校	児童数 752 人(544)	
地区センター	地区センター数 7 箇所、平均利用人数:3,011 人(4,597)		()内は市平均の使用人数
交流センター	東町、万願寺交流センターの 2 箇所、平均利用人数:17,970 人(33,821)		
子ども家庭支援センター	万願寺の 1 箇所		
児童館	ひの児童館	利用者数 20,026 人(27,449)	()内は市平均の利用者数
	まんがんじ児童館	利用者数 25,068 人(27,449)	
市立保育園、幼稚園	第三幼稚園	定員数 65 人(91)	()内は市平均の定員数
	第四幼稚園	定員数 65 人(91)	
私立保育園、認証保育所、私立幼稚園	保育園:8 箇所 定員数計 612 人 認証保育所:2 箇所 定員数計 100 人 幼稚園:1 箇所 定員数計 240 人		
地域包括支援センター	多摩川苑、せせらぎの 2 箇所	在宅療養支援診療所	3 箇所(17)
診療所、病院	19 箇所(114)	居宅介護支援事業所	5 箇所(40)
ショートステイ	1 箇所(7)	デイサービス	3 箇所(45)
訪問介護事業所	7 箇所(36)	訪問看護事業所	1 箇所(9)
グループホーム	1 箇所(8)	ケアハウス	—(1)
サービス付き高齢者向け住宅	—(5)	有料老人ホーム	3 箇所(7)
介護療養型医療施設	1 箇所(2)	介護老人保健施設	3 箇所(5)
小規模多機能型居住介護	1 箇所(6)	特別養護老人ホーム等	1 箇所(6)
都営住宅	—		
市営住宅	—		



◆ 地域の主な課題と特徴

- ・ 中央自動車道以北の地域は比較的宅地化が進んでいる地域となっている。
- ・ 中央自動車道以南の万願寺や上田周辺は農ある風景が多く残る地域となっている。
- ・ 中央自動車道沿いには工業系施設が比較的多く立地している。
- ・ 人口増加率が市平均と比べて高い地域である。
- ・ 市平均と比べて、高齢化率は低く、年少人口率は高い傾向にある。
- ・ 平均世帯人員や三世帯世帯の数が市平均よりも高い。
- ・ 市平均と比べて、戸建住宅に住む世帯が多い傾向にある。
- ・ 日野駅に比較的近い日野本町に、幼稚園・保育園等の子育て施設が多く立地している。
- ・ 特養や有料老人ホーム等の施設系サービスや診療所が多い。
- ・ 上田や宮、万願寺 3、4 丁目には農ある風景が多く残っている。

図：平成 24 年度土地利用現況調査より

※諸元、施設状況から市全体との比較による

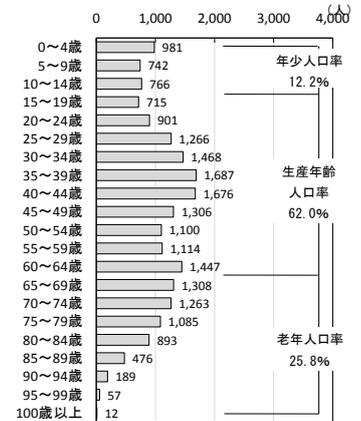
日野第二中学校地域

日野第二中学校区の地域	日野台4～5丁目、多摩平2・4～6丁目、豊田、東豊田2～4丁目、豊田1～4丁目
-------------	---

◆地域の主な諸元

人口	20,452人	人口増減率	107%(103%)
高齢化率	25.8%(22.3%)	年少人口率	12.2%(13.2%)
定住化率	62.7%(64.3%)	人口密度(人/km ²)	8,020.39(6,492.23)
世帯数	9,874世帯	高齢単身世帯数と割合	1,119世帯 12.1%(8.5%)
平均世帯人員	2.07人(2.18人)	三世代世帯数と割合	230世帯 2.5%(2.6%)
戸建住宅に住む世帯数と割合	4,899世帯 42.0%(41.8%)	共同住宅に住む世帯数と割合	6,478世帯 55.6%(56.1%)

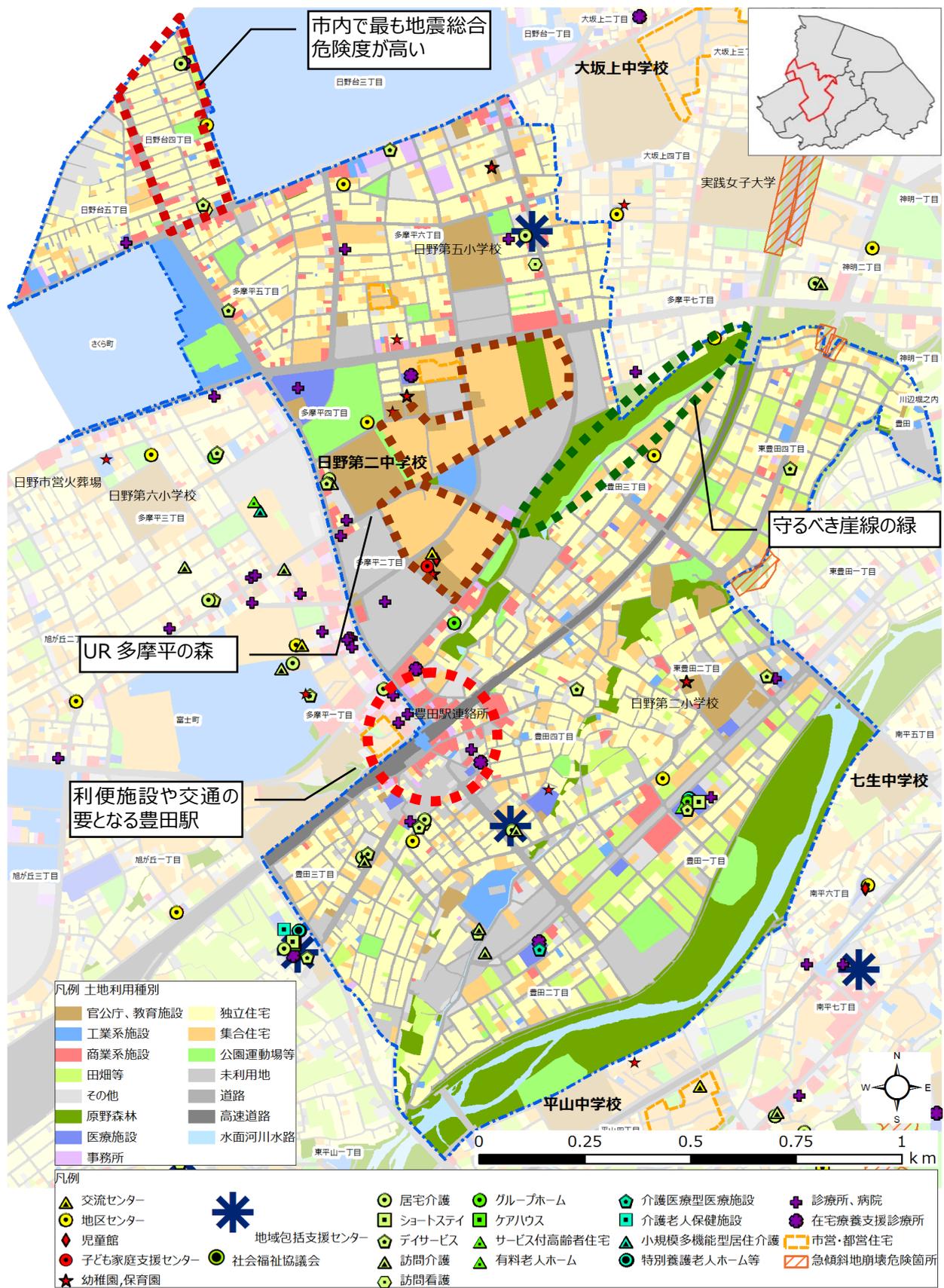
※表中()は市全域での数値



◆地域の主な公的施設

種類	施設名、施設数、施設規模等		備考
小学校	日野第二小学校※	児童数 691人(544)	()内は市平均の児童数
	日野第五小学校	児童数 423人(544)	
地区センター	地区センター数 6箇所、平均利用人数:5,935人(4,597)		()内は市平均の使用人数
交流センター	多摩平交流センターの1箇所、平均利用人数:68,563人(33,821)		
子ども家庭支援センター	多摩平の1箇所		()内は市平均の利用者数
児童館	たまだいら児童館ふれっしゅ	利用者数 45,351人(27,449)	
市立保育園、幼稚園	たまだいら保育園	定員数 130人(105)	()内は市平均の定員数
	とよだ保育園	定員数 110人(105)	
私立保育園、認証保育所、私立幼稚園	保育園:2箇所 定員数計 55人 認証保育所:1箇所 幼稚園:4箇所		()内は市全体の箇所数
地域包括支援センター	あいりん、すてっぷの2箇所	在宅療養支援診療所 5箇所(17)	
診療所、病院	17箇所(114)	居宅介護支援事業所 6箇所(40)	
ショートステイ	1箇所(7)	デイサービス 11箇所(45)	
訪問介護事業所	5箇所(36)	訪問看護事業所 3箇所(9)	
グループホーム	2箇所(8)	ケアハウス —(1)	
サービス付き高齢者向け住宅	1箇所(5)	有料老人ホーム —(7)	
介護医療型医療施設	1箇所(2)	介護老人保健施設 —(5)	
小規模多機能型居住介護	—(6)	特別養護老人ホーム等 1箇所(6)	
都営住宅	多摩平四丁目アパート	162戸(平成13年建設)	
	多摩平六丁目アパート	26戸(平成元年建設)	

※日野第二小学校は平成27年4月1日より豊田小学校に名称変更



◆地域の主な課題と特徴

- ・豊田駅以北は大規模団地である UR 多摩平の森や団地跡地を活用したまちづくりが進んでいる。
- ・豊田駅以南は土地区画整理事業が施工中で、宅地化や駅前整備が進む地域である。
- ・人口が増加傾向にあるが、高齢化率が比較的高く、高齢単身世帯の割合は日野市の中で最も高い。
- ・デイサービス等の介護予防や居宅介護の施設や在宅療養型診療所が、比較的多く立地している。
- ・幼稚園等の子育て施設は、多摩平 2～6 丁目を中心に比較的多く立地している。
- ・比較的新しく建てられた都営住宅が 2 件立地している。

図：平成 24 年度土地利用現況調査より

※諸元、施設状況から市全体との比較による

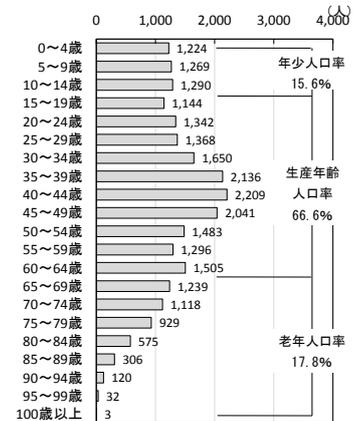
日野第四中学校地域

日野第四中学校区の地域	さくら町、多摩平1・3丁目、富士町、旭が丘1～6丁目、東平山3丁目、西平山3～5丁目
-------------	--

◆地域の主な諸元

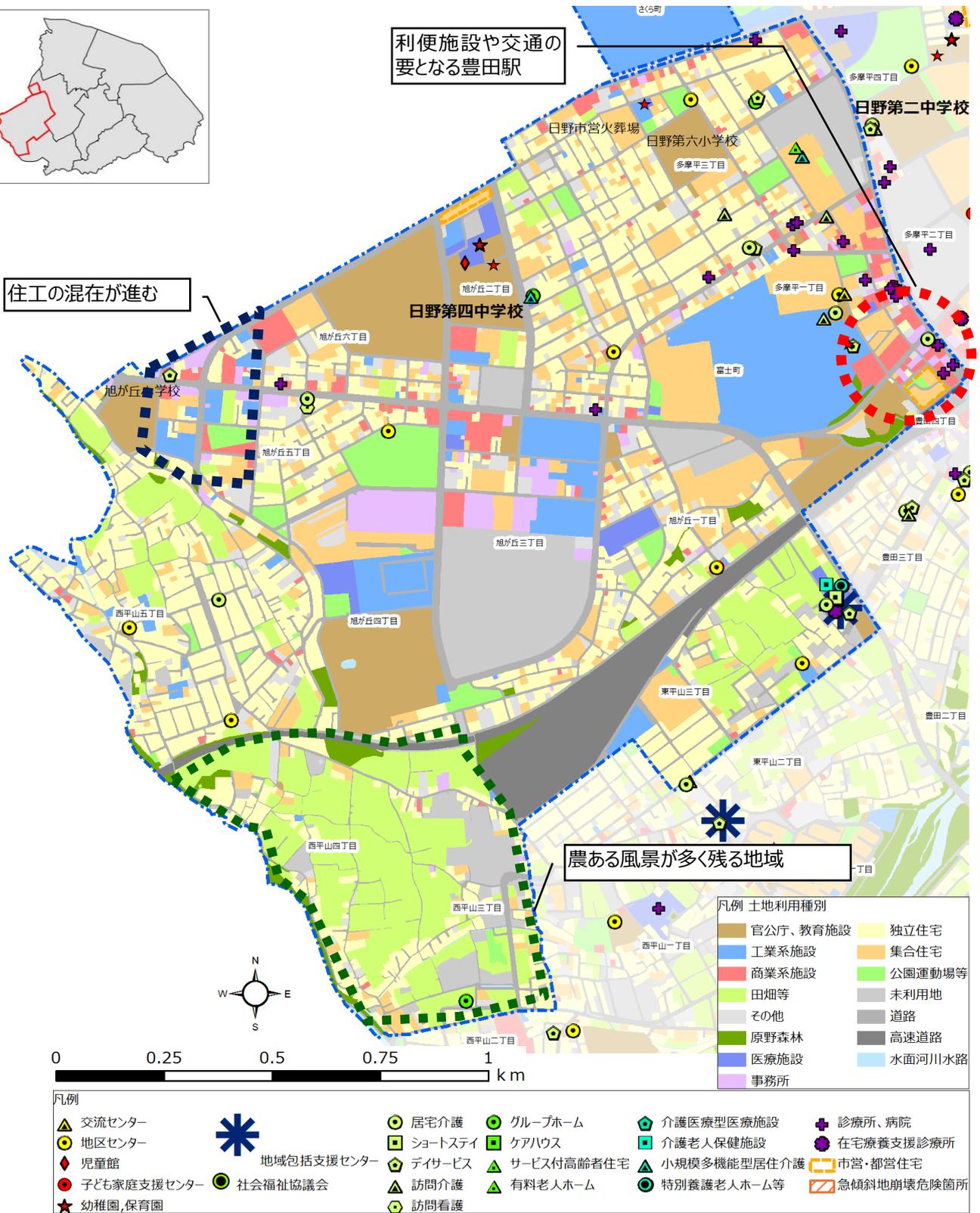
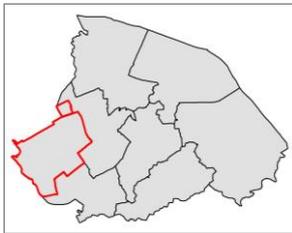
人口	24,279 人	人口増減率	104%(103%)
高齢化率	17.8%(22.3%)	年少人口率	15.6%(13.2%)
定住化率	63.8%(64.3%)	人口密度(人/km ²)	8,671.07 (6,492.23)
世帯数	10,635 世帯	高齢単身世帯数と割合	645 世帯 6.6%(8.5%)
平均世帯人員	2.28 人(2.18 人)	三世代世帯数と割合	230 世帯 2.4%(2.6%)
戸建住宅に住む世帯数と割合	3,439 世帯 35.9%(41.8%)	共同住宅に住む世帯数と割合	5,943 世帯 62.0%(56.1%)

※表中()は市全域での数値



◆地域の主な公的施設

種類	施設名、施設数、施設規模等		備考	
小学校	旭が丘小学校	児童数 589 人(553)	()内は市平均の児童数	
	日野第六小学校	児童数 853 人(553)		
地区センター	地区センター数 7 箇所 平均利用人数 4,932 人(4,597)		()内は市平均の使用人数	
交流センター	豊田駅北交流センターの 1 箇所、平均利用人数: 10,312 人(33,821)			
子ども家庭支援センター	—		()内は市平均の利用者数	
児童館	あさひがおか児童館	利用者数 43,393 人(27,449)		
市立保育園、幼稚園	あさひがおか保育園	定員数 100 人(105)	()内は市平均の定員数	
	第七幼稚園	定員数 130 人(91)		
私立保育園、認証保育所、私立幼稚園	保育園: 3 箇所 定員数計 179 人 認証保育所: 2 箇所			
地域包括支援センター	すてっぷ、あいりん、いきいきタウン、かわきたの 4 箇所	在宅療養支援診療所 1 箇所(17)	()内は市全体の箇所数	
診療所、病院	19 箇所(114)	居宅介護支援事業所 6 箇所(40)		
ショートステイ	1 箇所(7)	デイサービス 5 箇所(45)		
訪問介護事業所	3 箇所(36)	訪問看護事業所 1 箇所(9)		
グループホーム	3 箇所(8)	ケアハウス 1 箇所(1)		
サービス付き高齢者向け住宅	1 箇所(5)	有料老人ホーム —(7)		
介護医療型医療施設	—(2)	介護老人保健施設 1 箇所(5)		
小規模多機能型居住介護	2 箇所(6)	特別養護老人ホーム等 1 箇所(6)		
都営住宅	多摩平一丁目アパート	86 戸(昭和 57 年、昭和 59 年建設)		
市営住宅	長山団地	72 戸(昭和 45 年～47 年建設)		



◆地域の主な課題と特徴

- ・富士電機等の工業系施設が立地しており、他地域と比較して工業系用途が多い地域である。
- ・中央線以南の西平山3、4丁目、東平山3丁目は以北の地域と比べて、農地がかなり残る地域である。
- ・市の中で最も高齢化率が低い一方で、年少人口率が高く、人口も増加傾向にある。
- ・共同住宅に住む世帯割合が市平均と比べて高い地域である。
- ・特養等の施設系のサービス、地域密着サービスであるグループホームや小規模多機能型居宅介護、居宅介護やデイサービスの他、診療所も多くあり、様々な種類の施設が満遍なく立地している。
- ・子育て施設は多摩平や旭が丘近辺に偏在しており、西平山地域での立地はない。

図：平成24年度土地利用現況調査より

※諸元、施設状況から市全体との比較による

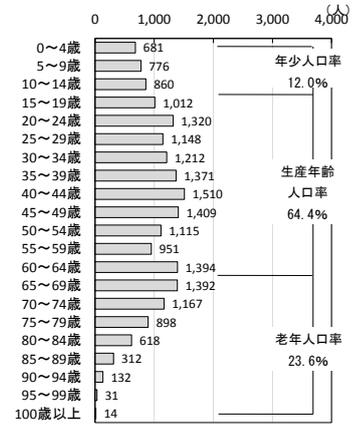
七生中学校地域

七生 中学校区 の地域	川辺堀之内、東豊田1丁目、南平1～9丁目
-------------------	----------------------

◆地域の主な諸元

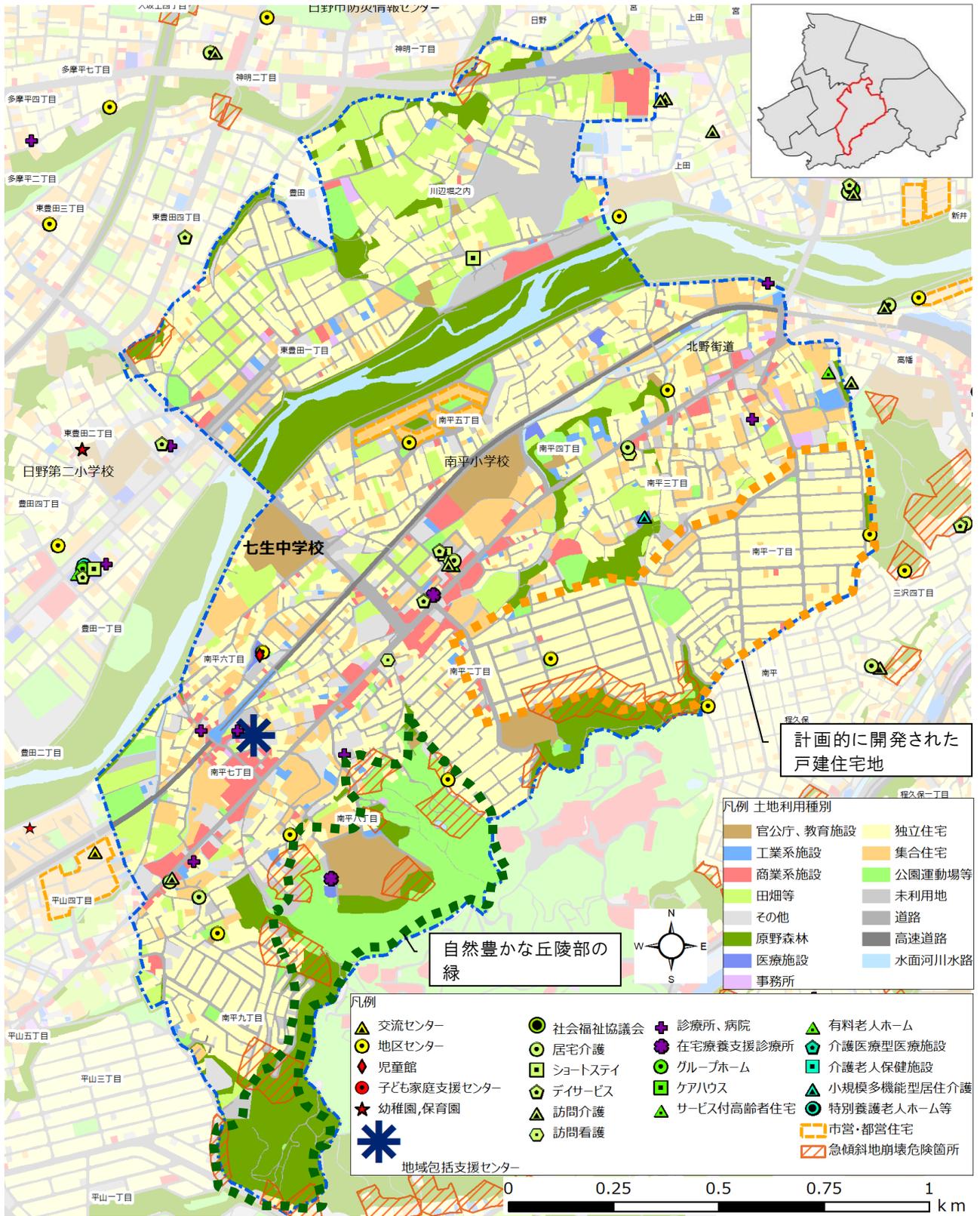
人口	19,323 人	人口増減率	102%(103%)
高齢化率	23.6%(22.3%)	年少人口率	12.0%(13.2%)
定住化率	65.5%(64.3%)	人口密度(人/km ²)	7,264.29 (6,492.23)
世帯数	8,659 世帯	高齢単身世帯数と割合	635 世帯 7.4%(8.5%)
平均世帯人員	2.23 人(2.18 人)	三世代世帯数と割合	260 世帯 3.0%(2.6%)
戸建住宅に住む 世帯数と割合	4,783 世帯 58.5%(41.8%)	共同住宅に住む 世帯数と割合	3,247 世帯 39.7%(56.1%)

※表中()は市全域での数値



◆地域の主な公的施設

種類	施設名、施設数、施設規模等		備考
小学校	南平小学校	児童数 582 人(553)	()内は市平均の児童数
地区センター	地区センター数 6 箇所 平均利用人数 4,755 人(4,597)		()内は市平均の使用人数
交流センター	—		
子ども家庭支援センター	—		()内は市平均の利用者数
児童館	みなみだいら児童館ぶらねっと	利用者数 23,737 人(27,449)	
市立保育園、幼稚園	—		
私立保育園、認証保育所、私立幼稚園	保育園:2 箇所 定員数計 102 人		
地域包括支援センター	すてっぷ、すずらんの 2 箇所	在宅療養支援診療所 2 箇所(17)	()内は市全体の箇所数
診療所、病院	7 箇所(114)	居宅介護支援事業所 4 箇所(40)	
ショートステイ	2 箇所(7)	デイサービス 2 箇所(45)	
訪問介護事業所	2 箇所(36)	訪問看護事業所 3 箇所(9)	
グループホーム	—(8)	ケアハウス —(1)	
サービス付き高齢者向け住宅	1 箇所(5)	有料老人ホーム 1 箇所(7)	
介護医療型医療施設	—(2)	介護老人保健施設 —(5)	
小規模多機能型居住介護	1 箇所(6)	特別養護老人ホーム等 —(6)	
市営住宅	向川原団地	264 戸(昭和 61 年～平成元年建設)	



◆地域の主な課題と特徴

- ・北野街道以南の南平は、計画開発された戸建住宅地等、良好な住環境が残されている地域である。
- ・浅川以北の地域は農ある風景が色濃く残る地域である。
- ・地域の南側には丘陵の緑があり、北側には浅川が通っているなど、周囲に自然が感じられる。
- ・高齢化率は市平均より若干高く、年少人口率は若干低い。
- ・定住化率は市平均より高く、戸建住宅に住む世帯は市の中で最も高い地域である。
- ・平均世帯人員や三世帯世帯数も市平均より高く、比較的ファミリーが多い地域である。
- ・市立の保育園・幼稚園の立地はなく、私立の保育園が2箇所と、子育て施設の立地は少ない。

図：平成24年度土地利用現況調査より ※諸元、施設状況から市全体との比較による

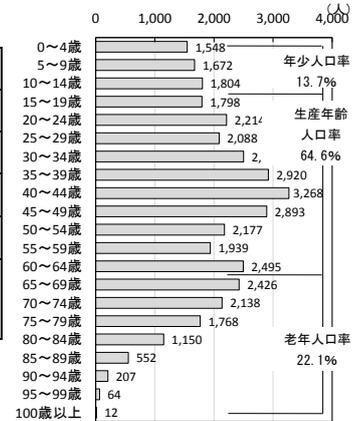
三沢中学校地域

三沢 中学校区 の地域	万願寺5～6丁目、石田、石田1～2丁目、新井、高幡、三沢、三沢1～3丁目、百草、落川
-------------------	--

◆地域の主な諸元

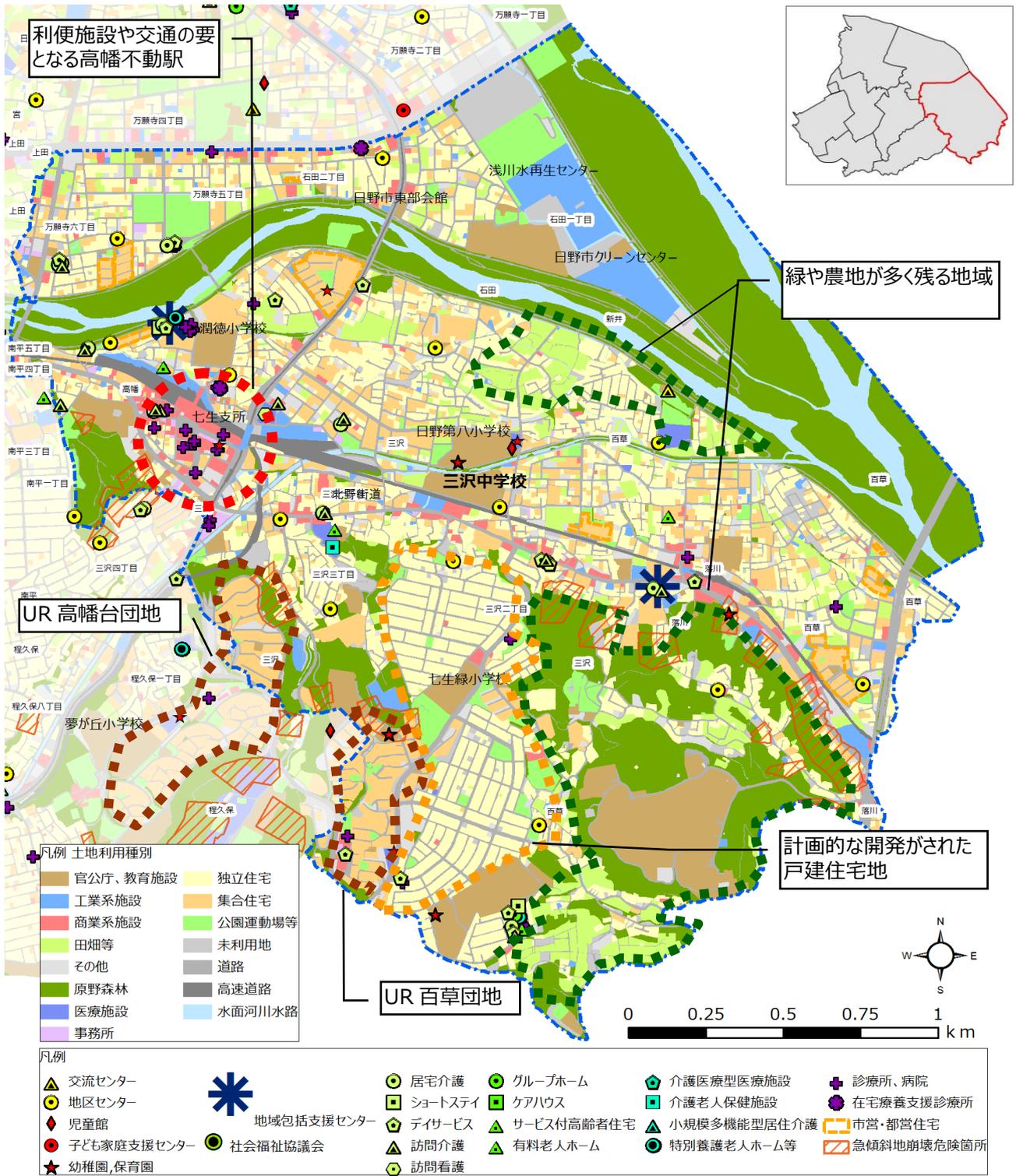
人口	37,633 人	人口増減率	102%(103%)
高齢化率	22.1%(22.3%)	年少人口率	13.3%(13.2%)
定住化率	63.4%(64.3%)	人口密度(人/km ²)	5,992.52 (6,492.23)
世帯数	17,165 世帯	高齢単身世帯数と割合	1,487 世帯 8.6%(8.5%)
平均世帯人員	2.19 人(2.18 人)	三世帯世帯数と割合	359 世帯 2.1%(2.6%)
戸建住宅に住む世帯数と割合	6,100 世帯 34.9%(41.8%)	共同住宅に住む世帯数と割合	10,933 世帯 62.5%(56.1%)

※表中()は市全域での数値



◆地域の主な公的施設

種類	施設名、施設数、施設規模等		備考	
小学校	日野第八小学校	児童数 903 人(553)内、特別支援学級 18 人	()内は市平均の児童数	
	七生緑小学校	児童数 459 人(553)内、特別支援学級 17 人		
	潤徳小学校	児童数 803 人(553)		
地区センター	地区センター数 12 箇所 平均利用人数 4,496 人(4,597)		()内は市平均の使用人数	
交流センター	落川交流センターの 1 箇所、平均利用人数: 14,768 人(33,821)			
子ども家庭支援センター	高幡不動の 1 箇所			
児童館	みさわ児童館	利用者数 37,302 人(27, 449)	()内は市平均の利用者数	
	もぐさたい児童館	利用者数 14, 972 人(27, 449)		
市立保育園、幼稚園	みさわ保育園	定員数 115 人(105)	()内は市平均の定員数	
	もぐさ台保育園	定員数 100 人(105)		
	あらい保育園	定員数 80 人(105)		
	第五幼稚園	定員数 130 人(91)		
私立保育園、認証保育所、私立幼稚園	保育園: 2 箇所 定員数計 124 人 認証保育所: 1 箇所 幼稚園: 3 箇所			
地域包括支援センター	あさかわ、もぐさ、多摩川苑の 3 箇所	在宅療養支援診療所 4 箇所(17)	()内は市全体の箇所数	
診療所、病院	33 箇所(114)	居宅介護支援事業所 10 箇所(40)		
ショートステイ	2 箇所(7)	デイサービス 12 箇所(45)		
訪問介護事業所	12 箇所(36)	訪問看護事業所 1 箇所(9)		
グループホーム	2 箇所(8)	ケアハウス —(1)		
サービス付き高齢者向け住宅	1 箇所(5)	有料老人ホーム 3 箇所(7)		
介護医療型医療施設	—(2)	介護老人保健施設 1 箇所(5)		
小規模多機能型居住介護	1 箇所(6)	特別養護老人ホーム等 2 箇所(6)		
都営住宅	日野三沢アパート	148 戸(昭和 46 年建設)		
	日野新井アパート	472 戸(昭和 43 年建設)		
	落川アパート	50 戸(昭和 60 年建設)		
	落川第2アパート	212 戸(平成 2 年、平成 4 年建設)		
	日野万願寺アパート	54 戸(平成 4 年建設)		
	日野百草アパート	28 戸(平成 5 年建設)		
市営住宅	下田団地	27 戸(平成 6 年建設)		
	川原付団地	91 戸(昭和 53 年～55 年、平成 2 年建設)		
	高幡団地	82 戸(昭和 49 年、平成 5 年建設)		



◆地域の主な課題と特徴

- ・百草周辺には田畑や森林が多く残っており、浅川沿いにも田畑が残っている等、自然が身近に感じられる地域である。
- ・北野街道沿いに商業施設が並んでおり、その南北は主に住宅系用途の土地が広がっている。
- ・日野市の中で、最も人口が多い中学校区である。
- ・日野市の中学校区域の中で、最も高齢者福祉施設が多く立地している地域である。
- ・都営・市営住宅も日野市内で多く立地している地域であり、UR 百草団地や高幡台団地も立地している。
- ・共同住宅に住む世帯割合が市平均より高い地域である。
- ・高齢化率、年少人口率は概ね市平均並みである。
- ・幼稚園等の子育て施設は、高幡不動駅を中心に地域に点在している。
- ・診療所・病院等の医療施設が高幡不動駅周辺に密集している傾向にある。

図：平成 24 年度土地利用現況調査より

※諸元、施設状況から市全体との比較による

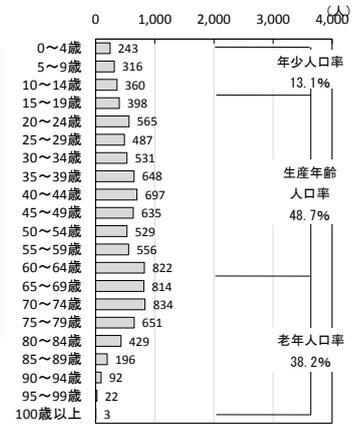
日野第三中学校地域

日野第三 中学校区の 地域	三沢 4, 5 丁目、程久保、程久保 1～8 丁目
---------------------	---------------------------

◆地域の主な諸元

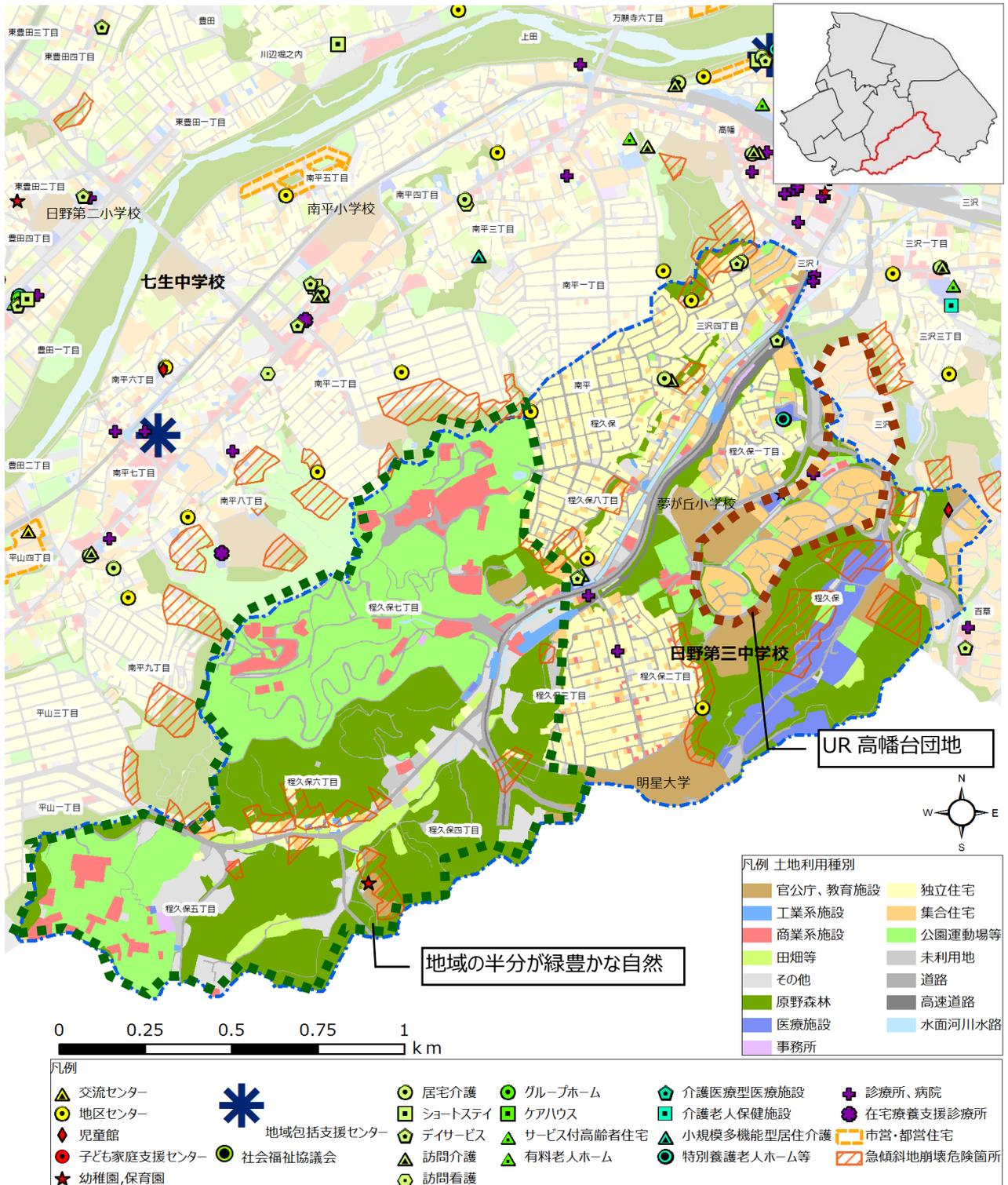
人口	9,828 人	人口増減率	97%(103%)
高齢化率	38.2%(22.3%)	年少人口率	13.1%(13.2%)
定住化率	67.2%(64.3%)	人口密度(人/km ²)	3,548.01 (6,492.23)
世帯数	4,936 世帯	高齢単身世帯数と割合	1,022 世帯 9.0%(8.5%)
平均世帯人員	1.99 人(2.18 人)	三世代世帯数と割合	324 世帯 2.9%(2.6%)
戸建住宅に住む 世帯数と割合	5,676 世帯 51.9%(41.8%)	共同住宅に住む 世帯数と割合	5,062 世帯 46.3%(56.1%)

※表中()は市全域での数値



◆地域の主な公的施設

種類	施設名、施設数、施設規模等		備考
小学校	夢が丘小学校	児童数 352 人(553)	()内は市平均の
地区センター	地区センター数 7 箇所 平均利用人数 4,026 人(4,597)		()内は市平均の 使用人数
交流センター	—		
子ども家庭支援センター	—		()内は市平均の 利用者数
児童館	—		
市立保育園、幼稚園	たかはた台保育園	定員数 110 人(105)	()内は市平均の 定員数
私立保育園、認証保育所、 私立幼稚園	保育園:1 箇所 定員数計 76 人 認証保育所:1 箇所 幼稚園:1 箇所		
地域包括支援センター	あさかわ、もぐさの 2 箇所	在宅療養支援診療所 —(17)	()内は市全体の 箇所数
診療所、病院	3 箇所(114)	居宅介護支援事業所 2 箇所(40)	
ショートステイ	—(7)	デイサービス 3 箇所(45)	
訪問介護事業所	1 箇所(36)	訪問看護事業所 —(9)	
グループホーム	—(8)	ケアハウス —(1)	
サービス付き高齢者向け住宅	1 箇所(5)	有料老人ホーム —(7)	
介護医療型医療施設	—(2)	介護老人保健施設 —(5)	
小規模多機能型居住介護	—(6)	特別養護老人ホーム等 1 箇所(6)	
都営住宅	—		
市営住宅	—		



◆地域の主な課題と特徴
・ 地域のおよそ半分が緑や公園運動場等となっており、半分は戸建住宅を中心とした住宅地となっている。
・ 日野市内で最も人口減少が進んでおり、かつ高齢化が最も進んでいる地域である。
・ 定住化率は市平均と比べて多い傾向にある。
・ 高齢化がかなり進んでいる地域ではあるが、高齢者福祉施設の立地が少ない。
・ 公営住宅の立地はないが、大規模団地である UR 高幡台団地が程久保に立地している。
・ 当地域内での子育て施設の立地は他地域と比べて、少ない傾向にある。

図：平成 24 年度土地利用現況調査より

※諸元、施設状況から市全体との比較による

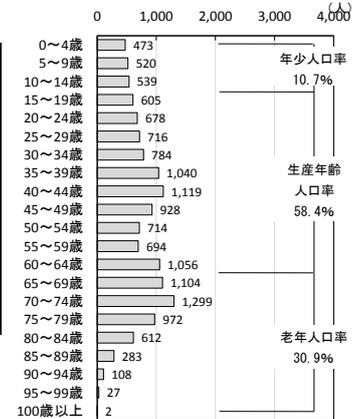
平山中学校地域

平山 中学校区 の地域	平山1～6丁目、東平山1～2丁目、西平山1～2丁目
-------------------	---------------------------

◆地域の主な諸元

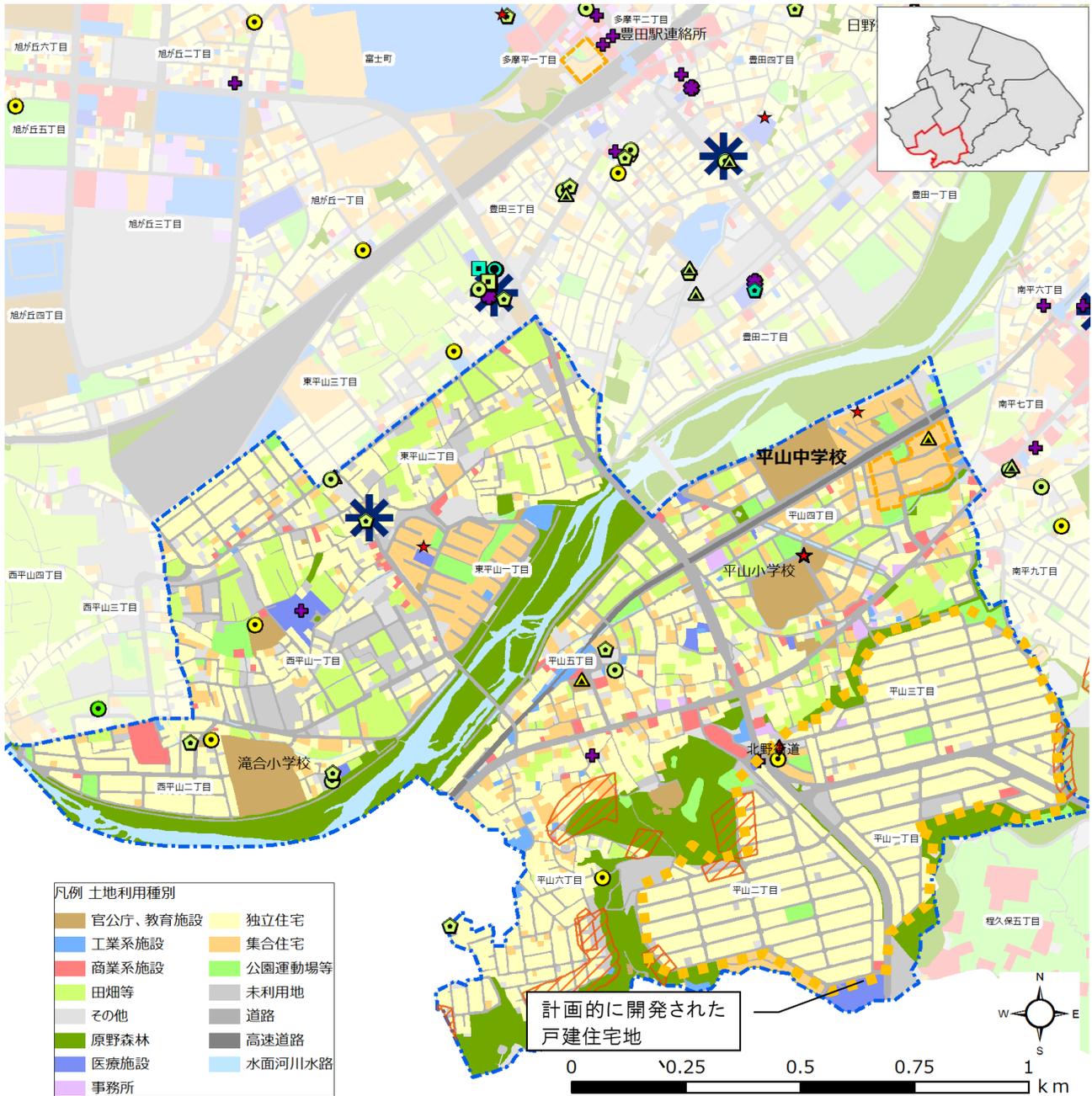
人口	14,273 人	人口増減率	99%(103%)
高齢化率	30.9%(22.3%)	年少人口率	10.7%(13.2%)
定住化率	70.2%(64.3%)	人口密度(人/km ²)	6,829.19 (6,492.23)
世帯数	6,698 世帯	高齢単身世帯数と割合	725 世帯 11.2%(8.5%)
平均世帯人員	2.13 人(2.18 人)	三世代世帯数と割合	188 世帯 2.9%(2.6%)
戸建住宅に住む世帯数と割合	3,245 世帯 50.1%(41.8%)	共同住宅に住む世帯数と割合	3,077 世帯 47.5%(56.1%)

※表中()は市全域での数値



◆地域の主な公的施設

種類	施設名、施設数、施設規模等		備考
小学校	平山小学校	児童数 529 人(553)内、特別支援学級 18 人	()内は市平均の児童数
	滝合小学校	児童数 330 人(553)内、特別支援学級 13 人	
地区センター	地区センター-数 5 箇所 平均利用人数 6,731 人(4,597)		()内は市平均の使用人数
交流センター	南平駅西、平山交流センターの 2 箇所、平均利用人数:41,456 人(33,821)		
子ども家庭支援センター	—		()内は市平均の利用者数
児童館	ひらやま児童館	利用者数 23,643 人(27, 449)	
市立保育園、幼稚園	みなみだいら保育園	定員数 110 人(105)	()内は市平均の定員数
	ひらやま保育園	定員数 100 人(105)	
	第二幼稚園	定員数 65 人(91)	
私立保育園、認証保育所、私立幼稚園	保育園:2 箇所 定員数計 130 人		()内は市全体の箇所数
地域包括支援センター	いきいきタウン、かわきたの 2 箇所	在宅療養支援診療所 —(17)	
診療所、病院	3 箇所(114)	居宅介護支援事業所 3 箇所(40)	
ショートステイ	—(7)	デイサービス 4 箇所(45)	
訪問介護事業所	1 箇所(36)	訪問看護事業所 —(9)	
グループホーム	—(8)	ケアハウス —(1)	
サービス付き高齢者向け住宅	—(5)	有料老人ホーム —(7)	
介護医療型医療施設	—(2)	介護老人保健施設 —(5)	
小規模多機能型居住介護	—(6)	特別養護老人ホーム等 —(6)	
都営住宅	日野平山四丁目アパート	317 戸(平成 7 年～12 年建設)	
	日野平山アパート	300 戸(昭和 44 年、昭和 48 年建設)	
市営住宅	城址ヶ丘団地	14 戸(昭和 31 年建設)	



◆地域の主な課題と特徴

- ・ 浅川沿いの東平山や平山地域は田畑が残る、農ある風景のある地域となっている。
- ・ 北野街道以南の平山地域は計画的に開発された戸建住宅地等、良好な住環境が残されている地域である。
- ・ 高齢化が進み、年少人口率は市で最も低く、近年では人口が減少している地域である。
- ・ 高齢単身世帯数も比較的多い傾向にある。
- ・ 戸建住宅に住む世帯が多く、定住化率は市で最も高い地域である。
- ・ 高齢化が進んでいる現状の中で、他地域と比べて地域内の高齢者福祉施設数は少ない傾向にある。
- ・ 幼稚園、保育園等の子育て施設は、地域に点在している。
- ・ 診療所・病院の立地が少ない地域である。

図：平成 24 年度土地利用現況調査より

※諸元、施設状況から市全体との比較による